

べっぴん 市議会だより

No.48 平成13年 1月 1日

編集 市議会だより編集委員会
発行 別府市議会
住所 〒874-8511
別府市上野口町1-15
☎0977-21-1111



賀正

新年のごあいさつ



三ヶ尻正友
議長

明けましておめでとうございます。
市民の皆様には、日頃から市政に
対する温かいご理解と絶大なご協力
を賜り、厚くお礼申し上げます。

本年は、二十一世紀を迎えた輝か
しい年であります。この記念すべき
年、本市の一層の躍進を期して、清
新の気がみなぎるのを覚えます。

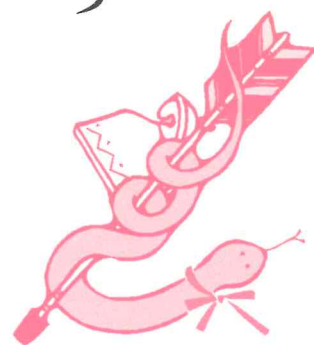
ご承知のとおり、現在の社会経済
情勢は、国際化、情報化、少子高齢
化が急速に進行しております。この
ような時に当たり、本市においても
克服すべき多くの課題を抱えており、
行政需要はその量、質ともますます
複雑多様化するなど、誠に厳しいも
のがあります。

私も議会といたしましては、よ
り豊かな住みよい町づくりを目指し
て、今後さらに創意工夫を重ね、市
民皆様方のご期待に応えるよう決意
を新たにしておりますので、どうか
本年も相変わらぬご支援、ご協力を
賜りますようお願い申し上げます。
まして新年のご挨拶といたします。

各会派から

年頭の

ごあいさつ



自民党議員団

新世紀に臨む別府市発展の新しい決意



佐藤 岩男



首藤 正



浜野 弘



三ヶ尻正友



江藤 勝彦



村田 政弘



永井 正



河野 数則



朝倉 斉



吉富英三郎



野口 哲男



清成 宣明



松川 峰生



山本 一成



黒木愛一郎



後藤 健介



公明党

新世紀、さらに市民本位の政策を

二十一世紀幕明けに臨み、謹んでお慶び申し上げます。世紀末は悼ましい事件、事故、青少年犯罪等人間として考えさせられることが多々ありました。景気回復は遅々とし、不安が渦巻く毎日でもありました。新世紀になったからといって、これらが一気に解決、好転するはずはありませんが、気分一新新しい夢を持ちたいと思います。IT革命に代表されるように、環境の変化は加速的に進化するでしょう。今、私達自

民党議員団十六名はこのような社会変化に的確に対応しながらも、心の時代にあふわしい市民の心を尊重し、しっかりと目標を定めたいと思います。知恵を絞り別府市民が落ち着いた生活を楽しめる最大の努力を傾注し、力強く着実に一歩を踏み出す決意をお示しし、皆様とともに国際観光温泉文化都市、別府市の発展に頑張ります。今年一年が皆様にとって思い出に残る本当に良い年でありますよう祈念し、ご挨拶いたします。



内田 有彦



富田 公人



高橋美智子

地方分権による市民本位の市政の実現を

社会民主クラブ

我が公明党も連立政権に参加して、二年目を迎え、幹旋利得法や福祉の充実等々、国民生活に根ざした多くの実績を積み重ねてまいりました。また市政においても、市民の皆様のご代弁者として数多くの要望、ご意見等もいただきました。その中から問

題点を見いだし、市政に反映し、多くの実績を残すことができました。皆様に厚くお礼を申し上げます。二十一世紀の幕明けにあたり、我が党の立党精神であります『大衆と共に』の原点に立ち返り、今世紀を大いなる希望の世紀とするために、そしてまた、市民生活向上を目指し全力で頑張つてまいりたいと思っております。さらなるご支援の程、よろしくお願いを申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



堀本 博行



伊藤 敏幸



原 克実



岩男 三男



田中 祐二

市民の皆様、二十一世紀初頭の幕明け、謹んで新春のお慶びを申し上げます。日頃より社会民主クラブに対するご意見、ご支援に対し改めてお礼を申し上げます。

さて、日本経済はとめどもない大不況のうちに新世紀の一步を迎えるに至りました。しかし、国内では政官、相も変わらず保身に窮々利益誘導型、国民不在の政治、税金の使い方は不公平で、高齢者、弱者、児童等への福祉の不安、倒産、リストラ

による失業者の超増大、環境破壊、自然サイクルの欠乏等、解決すべき課題が山積しています。私どもは、市民の税金を公正公平に市民が潤う活気のある街づくりを目標に賑わいのある町、国際交流、環境美化、高齢者、若人、学生児童等住み良い明るいやさしい市政をスローガンとしてさらに頑張る所存です。二十一世紀初頭の年が皆様方の素晴らしい年でありますことをお祈りし、ご挨拶といたします。

市民の声が市政を動かす新世紀に全力投球

市民の声クラブ



佐藤 博章



矢野 彰



池田 康雄

新世紀の新春にあたり市民の皆様にご心よりのお慶びを申し上げます。私共「市民の声クラブ」は、皆様のご声を市政に反映させることを第一義として今年も議会活動に励んで参ります。

昨年の別府市は観光浮揚もままならず、教育、福祉もさしたる進展がみられませんでした。その一方で、日田サテライト問題の日田市との摩



擦や扇山ゴルフ場における使途不明金発覚の問題等観光都市別府のイメージを脅かす問題が続きました。

私共「市民の声クラブ」は、二十一世紀の別府が活力みなぎる街になることを願っています。そのためには、山積した課題をコツコツと解決して

日本共産党議員団

市民こそ主人公をモットーとして



平野 文活



野田 紀子



猿渡 久子

いよいよ二十一世紀の夜明けを迎えました。新年明けましておめでとうございます。

私たち三人は、議員に選ばれてもうすぐ二年になりますが、毎回の議会で質問して切実な市民の声を届けてきました。

昨年四月からは私たち単独で『議案提案権』ができました。早速この権利を活用して「低所得者の介護利用料の減免条例案」を昨年六月議会に提出しました。残念ながら否決さ

いくことと同時に、行政が新しい問題の火種を生まないように監視していくことが大切だと考えています。

新しい年も引き続き、皆様方の熱いご支援とご声援をお願いし、皆様方のこの一年のご多幸をお祈りして新年のご挨拶といたします。

れましたが、今後も粘り強く頑張りたいと思います。

これまでも「行革」の名で、ごみや水道料、保育料など市民の負担が増やされてきました。その一方で最近の井上市政は、サテライト問題に見られるような強引な姿勢が目立ちます。それだけに「市民こそ市政の主人公」を掲げている私たち日本共産党は今こそ頑張りたいと思います。今年もどうぞよろしく願っています。

行財政改革クラブ



泉 武弘

新しい年を迎えましたが、お元気でしうか。議員として十九年目を迎えますが、今まで以上に行財政改革に積極的に取り組みます。今後十年間に五八名の退職者が予定されていますが一五〇億もの退職金が必要となります。経済成長に伴って採用した結果です。今後退職者補充の在り方が大変重要となります。民間委託を進め、嘱託、臨時職員の活用で小さな経費で大きなサービスが提供できる市づくりに全力を挙げます。

自由市民クラブ



井田 逸朗

新年おめでとうございます。二十一世紀の幕明けと共に三〇〇〇年に向かつての壮大な千年紀の第一歩を踏み出す象徴的で希有な時代の節目を皆様方と共に迎えるに当り、一期一会の感慨を覚えます。今、万物共に生きる「共生」と循環型経済社会の構築といったライフスタイルが求められています。別府市政におきましても市民一人一人の思いが市政に反映されますよう今年もさらに力を尽くして参りたいと思います。

○掲載は、大会派順(同数の場合は、多期数会派から)です。
○写真は、会派の代表者、期数の古い順に掲載しています。

虚礼廃止に ご理解とご協力を

政治家が、年賀状などのあいさつ状、寄付等の行為は禁止されています。
本誌面をもって「年頭のごあいさつ」とさせていただきます。

市民皆様のご理解とご協力をお願いします。